

赤い羽根共同募金助成金

収支予算書の記入について

【申請金額の考え方及び収支予算書】

- 前年度からの継続申請の場合は前年度申請額を超えないようにしてください。
- 助成金額の減額を事務局からお願いさせていただいている場合は、その金額を申請額としてください。

記入例：申請書収支予算書

(収 入)

| 項 目 | 金 額 | 備考(説明) |
|-------------------|-----------|------------------|
| 赤い羽根共同募金 助成金収入 | ① 50,000円 | 天白区社会福祉協議会助成金 |
| 会費収入 | 20,000円 | 会員からの会費@500円×40人 |
| 前年度繰越金 | 10,000円 | 助成金を含まない自主財源の繰越金 |
| 収入合計 | 80,000円 | |

(支 出)

| 項 目 | 金 額 | 備考(説明) | 助成金 対象 |
|--------|---------|-------------------------|-----------|
| ② 消耗品費 | 32,000円 | 材料費・書籍等購入 (別紙一覧のとおり) | ○ |
| 消耗品費 | 22,000円 | チラシ用紙代・文房具等 | ○ |
| 通信運搬費 | 6,000円 | 郵送料(切手購入) | ○ |
| 保険料 | 5,000円 | 行事用保険料 | ○ |
| 賃借料 | 5,000円 | 会場使用料 | ○ |
| 予備費 | 10,000円 | 助成金を含まない自主財源の予備費 | |
| 支出合計 | 80,000円 | | |

① 申請額 50,000円

② 対象経費 70,000円(助成対象経費の合計)

⇒ 「①申請額」を超える「②対象経費」支出が見込まれるため申請可

必ず「②対象経費」が「①申請額」と同額かそれ以上にしてください。